

平成21年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申込書

1. 申込団体の概要および申込事業の計画等【公開対象】

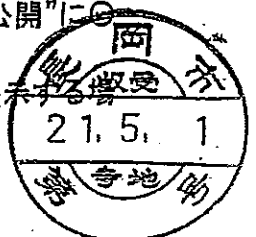
ふりがな	なつどじょうあとほぞんかい		
団体名	夏戸城跡保存会		
代表者氏名	(肩書:夏戸区長) 佐藤久一郎		
設立年月日	昭和・平成 2年 1月 21日	構成員数	89人:全戸
設立目的	この会は、夏戸城跡を保存し後世に伝え、以て愛郷意識の高揚を図ることを目的とする。		
これまでの活動実績	旧夏戸小学校時に、小学校裏山の夏戸城跡を学習の場所として、里山散策コースの整備及び自然観察会を実施した。 平成7年に城跡の標柱を設置した。 平成21年に夏戸城歴史講座「上杉家重臣志駄氏と夏戸城」での現地見学会のために、馬道から各城跡までの雑木の伐採や草刈等の散策コースの整備を初めて夏戸の村で実施した。		
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (どちらかに○印)	

2. 申込団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地			【公開・ <input checked="" type="radio"/> 非公開】
電話・FAX番号等	FAX		【公開・ <input checked="" type="radio"/> 非公開】
	Eメールアドレス		
担当者連絡先	氏名		【公開・ <input checked="" type="radio"/> 非公開】
	住所		
	電話・FAX番号等	FAX	
	Eメールアドレス		
添付資料	名簿またはこれに類するもの	・別添のとおり	【公開・ <input checked="" type="radio"/> 非公開】
	規約またはこれに類するもの	・別添のとおり	【公開・ <input checked="" type="radio"/> 非公開】

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。



事業計画書

事業名	夏戸城跡整備事業
事業実施の目的	<p>歴史的に価値のある文化遺産、夏戸城は規模壮大な縄張りを持つ戦国時代後期の城郭であること、山麓に小規模な城下町を形成していたこと、室町時代から戦国時代にかけて、一度の交替もなく終始、志駄氏が居城していたことが知られている。</p> <p>これらのことから、夏戸城跡は県内に残る数多くの中世城郭の中でも、その存在価値は極めて高いものと考えられ、旧寺泊の貴重な歴史的遺産として、大切に保存するために、地元夏戸集落で整備をするものとする。</p>
事業内容	<p>館小路入口から夏戸城本丸までの登り道への階段や手すり等の整備、馬道入口から寺裏地区の掘切、二ノ丸(武者溜り)、本丸、下ノ城(狼煙台)、二重堀、横堀、西ノ丸(詰ノ城)への里山散策コースの階段や草刈等の整備及び新しく標柱の設置を行なう。</p> <p>夏戸城跡の縄張図の看板作成と案内パンフレット印刷</p>
事業実施までのスケジュール	<p>平成21年8月から11月 : 坂道の階段、手すり、散策コースや城跡の草刈等の整備を行なう。</p> <p>平成21年8月から10月 : 講師を招いて城跡の調査、研究</p> <p>平成21年9月から10月 : 看板の設置</p> <p>平成21年11月から22年2月: パンフレット印刷</p>

地域活性化の波及性	<p>夏戸城の歴史は古く、応永年間(1394年~1427年)ころには、夏戸を根拠にして城郭が築かれたといわれている。その後も志駄氏の要害として、西古志地方に強力な勢力を保持し、上杉氏の越後支配を支えて、重要な役目を果たして来た。このような城跡の整備を子供からお年寄りまで村民が一丸となって活動することにより、地域コミュニティの結束と村民がより歴史と文化に親しめるきっかけをつくり、ここを拠点に寺泊地域の活性化につなげたい。</p>
-----------	---

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

## 事業の収支予算書

(単位:円)

## 収入の部

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		500,000	
自己 資金	会費	135,000	普請費(夏戸から)4,500円×30人
	寄付金	58,000	夏戸から
特定 財源			
	小 計(D)		
その 他	懇親会負担金	30,000	1,000円×30人
合 計		723,000	

## 支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳	
補助 対象 経費	原材料費	550,000	標柱 : 10本×15,000円=150,000円 階段木材: 100本×2,000円=200,000円 手すり材: 20m×5,000円=100,000円 案内板代: 5個×10,000円=50,000円 その他材料費 50,000円	
	講師謝礼	40,000	調査、研究等	
	印刷製本費	40,000	パンフレット等印刷: 200部×200円=40,000円	
	委託料	60,000	標柱デザイン: 30,000円・案内版デザイン: 30,000円	
	小 計(C)	690,000		
	補助 対象 外 経費	食料費	33,000	懇親会費 30,000円・茶代 3,000円
小 計(B)		33,000		
合 計(A)		723,000		

地域コミュニティ 事業補助金申込額	下記(F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円
----------------------	------------	---	---	---	---	---	---	---

【地域コミュニティ事業補助金申込額算出の基礎】


支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)
723,000円		33,000円		690,000円

事業を実施することによって得られる収入のうち、 補助対象経費に充てるもの	=	特定財源(D)
		0円

(C)-(D)=補助金算出対象額	×	補助率 80%	=	補助金額(E)
690,000円				552,000 円



・千円未満切捨て  
 ・上限 50 万円

地域コミュニティ事業補助金(F)

500,000円

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。